

# 鷹ノ巣山ブナ・モミ希少個体群保護林

管轄森林管理局署等	近畿中国森林管理局 広島森林管理署
所在地・面積	広島県東広島市 鷹ノ巣山国有林 ・ 4.04ha
設定年月日	平成2年4月1日
保護林の概要	<p>当該区域は広島県東広島市に位置し、ブナ、モミ及び当該対象と一体的な森林環境の構成種を保護する目的で設定している。</p> <p>保護林内は斜面上・中部には、保護対象樹種であるブナ、モミが優占する暖帯落葉樹林が広がり、林床はシキミ、アセビ、ウリハダカエデ等が生育している。モミは健全に生育しており、実生・稚幼樹も確認されたが、ブナの実生・稚幼樹は確認されていない。</p>

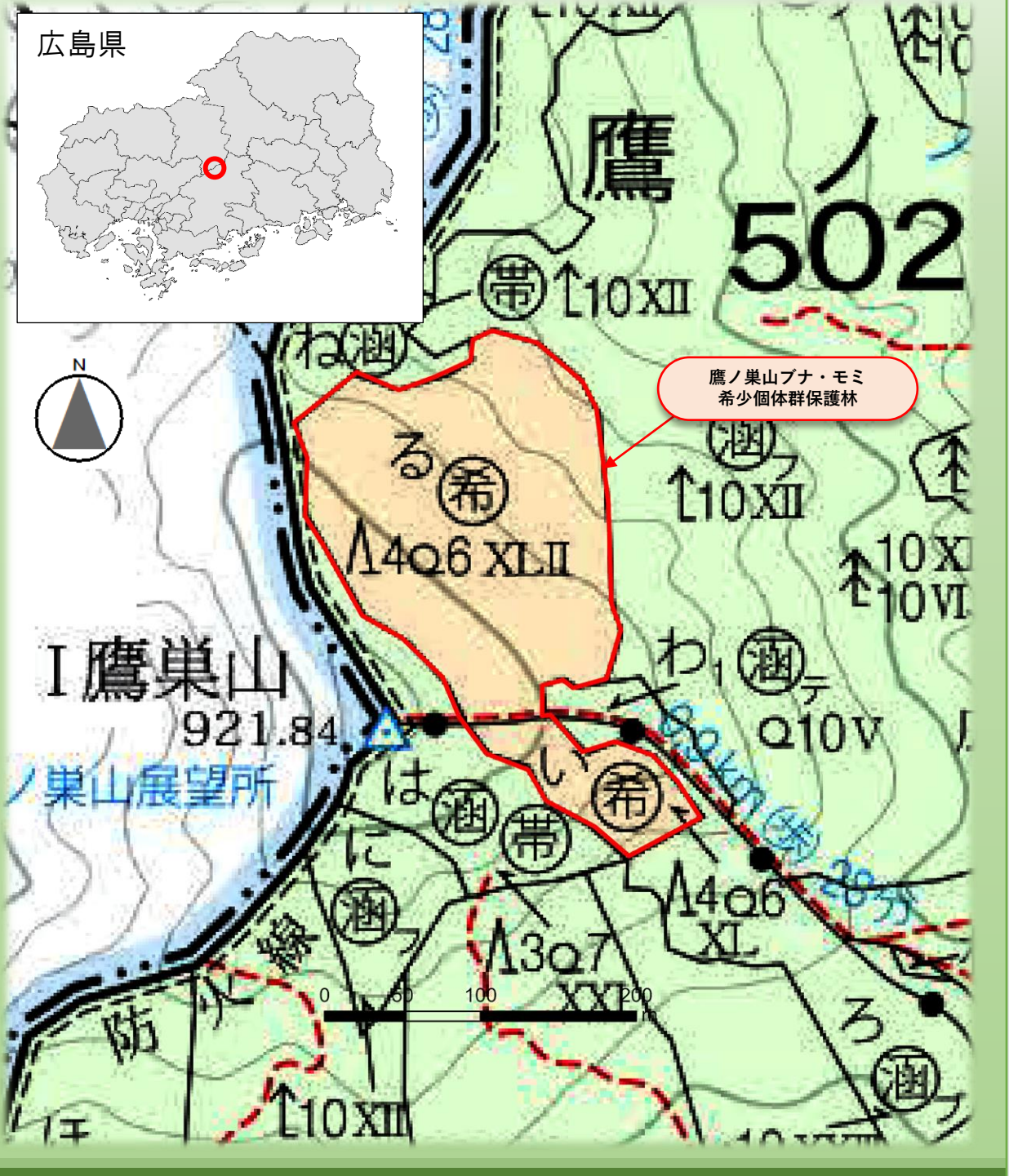


## モニタリング調査の概要

実施年度	令和7年度
調査項目	森林タイプの分布等調査、樹木の生育状況調査、下層植生の生育状況調査、山火事等災害発生状況調査、病虫獣害・気象害発生状況調査、利活用実態調査、管理体制実態調査

結果概要	<p>モニタリング調査において、下層植生の生育状況に大きな変化は見られない。過年度に受けたと推測されるシカの影響により、一部で低木層や草本層が貧弱になるなど、階層構造に異常が確認されている。</p> <p>モミ個体群は大径木から稚幼樹まで健全に生育していることが確認されたが、ブナの実生や稚幼樹は過年度から継続して確認できない状況である。</p> <p>温暖化の影響による遷移の可能性も考えられ、個体群の維持や更新への影響が懸念されることから、引き続き巡視等を通じて注視していく必要がある。</p>
------	---

## 鷹ノ巣山ブナ・モミ希少個体群保護林 位置図



## 保護林内での注意事項

- ★貴重な植物群落の保護に御協力ください。
- ★植生の荒廃防止のため、歩道を外れて歩かないでください。
- ★許可なく動植物の捕獲及び採取をしないでください。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。